



<定点把握感染症>

疾患名	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県)
	第6週	第6週	第7週	増減	第6週	第7週	増減	第6週	第7週	増減	第6週	第7週	増減	第6週	第7週	増減	第6週	第7週	増減	
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)		(45)			(9)			(10)			(4)			(9)			(13)			
インフルエンザ	56 0.01	15 0.33	2 0.04	▼							1 0.25	△	15 1.67	1 0.11	▼					65
小児科定点 (定点医療機関数)		(29)			(5)			(7)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	852 0.27																			1
咽頭結膜熱	638 0.20	8 0.28	9 0.31	△	1 0.20	▼	2 0.29	4 0.57	△				4 0.67	2 0.33	▼	1 0.13	3 0.38	△	89	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2304 0.73	38 1.31	34 1.17	▼	14 2.80	4 0.80	▼	10 1.43	11 1.57	△	1 0.33	△	12 2.00	15 2.50	△	2 0.25	3 0.38	△	302	
感染性胃腸炎	8311 2.63	97 3.34	135 4.66	△	9 1.80	14 2.80	△	19 2.71	9 1.29	▼	1 0.33	▼	59 9.83	101 16.83	△	9 1.13	11 1.38	△	795	
水痘	363 0.12	2 0.07		▼	2 0.40		▼													16
手足口病	108 0.03	1 0.03		▼	1 0.20		▼													6
伝染性紅斑	43 0.01																			2
突発性発しん	1117 0.35	15 0.52	10 0.34	▼	2 0.40	1 0.20	▼	1 0.14		▼			6 1.00	5 0.83	▼	6 0.75	4 0.50	▼	100	
ヘルパンギーナ	79 0.03	1 0.03		▼				1 0.14		▼										7
流行性耳下腺炎	112 0.04	2 0.07	1 0.03	▼		1 0.20	△	1 0.14		▼						1 0.13		▼	12	
眼科定点 (定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	4 0.01																			0
流行性角結膜炎	98 0.14		9 1.13	△				9 3.00		△										12
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)																				0
クラミジア肺炎																				0
マイコプラズマ肺炎	9 0.02																			0
細菌性髄膜炎	5 0.01																			0
無菌性髄膜炎	9 0.02																			0

◎ : 警報レベル ○ : 注意報レベル

<全数把握感染症>

疾患名	報告数					備考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
結核	1				1	
レジオネラ症				1		
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1					※第6週追加報告分。90日以内の海外渡航歴:無し。
梅毒				1		

<通信欄>

※インフルエンザ情報

- 迅速診断キットによるインフルエンザウイルス陽性件数(第7週)
A型:1件、B型:1件
- インフルエンザ様疾患 集団発生状況(第7週)
なし (新型コロナワクチン接種総合企画課まとめ)

※新型コロナウイルス感染症情報について

新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムの運用開始に伴い、新型コロナウイルス感染症は週報の対象外となりました。
山形県の新型コロナウイルス感染症に関する情報は、右記の「新型コロナウイルス感染症に関連するポータルサイト」をご覧ください。(QRコードを読みとるかPDFファイル上でクリックしてアクセスしてください。)



※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数
※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ					1										2
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
						1									
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症															0
咽頭結膜熱	1	1	5	1		1									9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			3		3	5	5	4	2	5	1	5		1	34
感染性胃腸炎		5	15	12	11	12	17	16	8	6	7	17	2	7	135
水痘															0
手足口病															0
伝染性紅斑															0
突発性発しん		1	7	1	1										10
ヘルパンギーナ															0
流行性耳下腺炎									1						1

< 令和3年1月 月報 >

2021年2月17日 発行

疾患名	山形県		山形市 保健所		村山 保健所		最上 保健所		置賜 保健所		庄内 保健所		累積 (県)	
	12月	1月	12月	1月	12月	1月	12月	1月	12月	1月	12月	1月		
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(3)		(1)		(1)		(2)		(3)			
性器クラミジア感染症	報告数	10	15	6	10	1		1	1	1	2	1	2	15
	定点当り	1.00	1.50	2.00	3.33	1.00		1.00	1.00	0.50	1.00	0.33	0.67	
性器ヘルペスウイルス 感染症	報告数	13	8	2	2	1	1	2	3	4	2	4		8
	定点当り	1.30	0.80	0.67	0.67	1.00	1.00	2.00	3.00	2.00	1.00	1.33		
尖圭コンジローマ	報告数	3		1						1		1		0
	定点当り	0.30		0.33						0.50		0.33		
淋菌感染症	報告数	1	1	1	1									1
	定点当り	0.10	0.10	0.33	0.33									
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)			
ペニシリン耐性肺炎球菌 感染症	報告数	7	3	2	1			2	1			3	1	3
	定点当り	0.70	0.30	1.00	0.50			2.00	1.00			1.00	0.33	
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	14	13	1	3	2	3					11	7	13
	定点当り	1.40	1.30	0.50	1.50	1.00	1.50					3.67	2.33	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数													0
	定点当り													

<トピックス>

感染性胃腸炎に注意しましょう

置賜地区で感染性胃腸炎の報告が多くなっています。感染性胃腸炎は、細菌やウイルスに感染することによっておこります。秋から冬にかけては、ウイルスによる感染性胃腸炎が増加する傾向があり、この時期の集団感染の多くはノロウイルスによると考えられています。ノロウイルスは感染力が強く、大規模な食中毒など集団発生を起こしやすいため、注意が必要です。ノロウイルスにはワクチンがなく、治療は輸液などの対症療法に限られるので、予防策を徹底しましょう。



<ノロウイルスの予防>

①「手洗い」をしっかりと

特に食事前、トイレの後、調理前後は、石けんでよく洗い、流水で十分に流しましょう。



※消毒用エタノールによる手指消毒は、石けんと流水を用いた手洗いの代用にはなりません。すぐに石けんによる手洗いが出来ないような場合、手洗いの補助として用いてください。

②「人からの感染」を防ぐ！

家庭内や集団で生活している施設でノロウイルスが発生した場合、感染した人の便やおう吐物からの二次感染や、飛沫感染を予防する必要があります。ノロウイルスが流行する冬期は、乳幼児や高齢者の下痢便やおう吐物に大量のノロウイルスが含まれていることがありますので、おむつ等の取扱いには十分注意しましょう。



③「食品からの感染」を防ぐ！

1.加熱して食べる食材は中心部までしっかりと火を通しましょう

二枚貝等ノロウイルス汚染のおそれのある食品の場合、ウイルスを失活させるには、中心部が85℃～90℃で90秒間以上の加熱が必要とされています。

2.調理器具や調理台は「消毒」して、いつも清潔に

まな板、包丁、食器、ふきんなどは使用後すぐに洗いましょう。熱湯(85℃以上)で1分以上の加熱消毒が有効です。



「ノロウイルス(感染性胃腸炎・食中毒)対策」(首相官邸ホームページ)(<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/noro.html>)を加工して作成